

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 東栄町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																			
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価			今後の展開・改善点等		備考					
巡回・窓口相談指導事業	一般的に経営基盤の弱い小規模零細企業を中心に、経営指導員等商工会職員が事業所へ訪問し、金融・税務・労働等経営全般について様々な相談への指導をすることにより経営及び技術の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、経営全般に係る相談窓口の設置により、経営改善に資する指導を行う。 またさらに巡回指導及び窓口指導を通じて小規模事業者の業績向上に繋がる課題を把握し、その解決のための具体的な対策や改善方法を提案する。	巡回指導 実企業59件(うち非会員10件) 延回数177件(うち非会員12件) 窓口指導 実企業101件(うち非会員15件) 延回数250件(うち非会員21件) 課題解決提案件数5件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 106.8 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)			小規模事業者に対して融資等の金融相談、確定申告時期における税務相談、労務、経営、情報化、環境対策等全般に関する諸問題についての相談指導を行い、小規模事業者の経営能力の向上、経営の改善発達の一助となり、また巡回・窓口指導を通じ事業所個々の抱える経営課題を把握し、その解決のための具体的な対策等を提案した。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果		事業者への	満足度	補足	目標	経営指導員を中心に職員が一体となって計画的な巡回相談指導を展開する。また今後さらに小規模事業者の其々のニーズを聞き出して効果的な相談指導を行っていく。
				目標数値	400	実績数値	427	目標数値	5	実績数値	5					A		A		必要性		実施方法	
記帳継続指導	商工会職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	記帳指導事業所数57事業所 記帳指導延べ回数220日 記帳指導延べ回数587回 給与源泉指導会の開催 対象事業所数48名 年末調整指導会の開催 対象事業所数52名 決算・確定申告指導会の開催 対象事業所数40名 確定申告指導会の開催 確定申告書受付数:所得税124件、消費税23件	小規模事業者	指標	記帳指導者数 (達成度 100.0 %)			指標	所得税・消費税等確定申告書受付数 (達成度 113.1 %)			東栄町青色申告会とタイアップしながら、小規模事業者に対し日々の正しい記帳方法の浸透を図ることができ、また併せて計数管理による経営能力の向上を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	小規模事業者の経営基盤のより一層の近代化を図るため、日々の正しい記帳と決算・確定申告指導を行う。またe-taxの普及に取組み、利用者の拡大を図っていく。	○
				目標数値	57	実績数値	57	目標数値	130	実績数値	147					A			A		必要性		
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識の習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	集団9回、個別1回の講習会を開催 集団:テーマ 経営革新、経営一般・税務 指導対象企業数118企業、指導対象人員142名 個別:テーマ 金融 指導対象企業数4企業、指導対象人員4名 指導対象人員計146名(うち小規模事業者126名)	小規模事業者	指標	講習会出席者数 (達成度 92.9 %)			指標	(達成度 %)			小規模事業者が時々刻々と変化する経営環境に対応するため、また現時点でのニーズに合った知識を習得する機会を設けて、小規模事業者の資質向上を図り円滑な事業運営の一助となることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	経営環境を把握し、ニーズも探りながら経営全般にわたる知識習得や事業運営に反映できるよう効果的かつ有意義な講習会を開催する。	○
				目標数値	140	実績数値	130	目標数値		実績数値						A			A		必要性		
商店街・まちづくり事業	消費者の生活形態の変化、購買力の流出など地元中小事業者が抱える様々な経営課題の解決に向け、地元高齢者等買い物弱者への支援サービス活動を通じて地域振興、まちづくりに寄与することを目的とする。	・買い物弱者支援事業 会議の開催5回 ・花を活用したまちづくり事業 諸会議3回 事業の実施2回	商工業者	指標	商業振興対策事業及び商店街活性化事業に係る会議の開催及び事業の実施 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			地域商業者が連携して地域住民から信頼される地域密着型の安全で安心な店づくりの意識の高まり、事業の継続実施による地元高齢者等買物の弱者に対する支援サービス活動の展開を通じて今後の活力ある地域経済社会の確立への足掛かりとなりつつある。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	事業の継続実施により、地元高齢者等買物弱者に対する支援サービス活動の展開や地域経済社会の発展に寄与する。	○
				目標数値	10	実績数値	10	目標数値		実績数値						A			A		必要性		
産業活性化事業	低迷の続く地域商業環境を打破するため、シールサービス事業、共通商品券事業、葬祭ビジネス事業を通じて地域商業の活性化に資することを目的とする。	葬祭ビジネス事業 諸会議の開催15回 葬祭業務一括受注件数76件 商工セレモニー参加事業所数9企業 指定ごみ袋販売店参加事業所数13企業 共通商品券取扱加盟店57企業	商品券取扱事業所・東栄商工セレモニー協同組合 参加事業所	指標	参加事業者数 (達成度 131.7 %)			指標	(達成度 %)			消費者の購買意欲、購買力流出防止のための共通商品券を使った販売促進事業、また商工セレモニーでは葬祭業務を一括受注し物品及びサービスの提供を行った。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	消費者の購買意欲の喚起のための共通商品券販売促進事業の実施。またセレモニー事業を通じて地域小売商業の振興並びに活性化を図る。	○
				目標数値	60	実績数値	79	目標数値		実績数値						A			A		必要性		
青年部・女性部事業	青年部、女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	青年部 会議の開催9回、関係会議への出席8回、研修会への出席5回、地域活動5回 女性部 会議の開催4回、関係会議への出席3回、研修会への出席2回、地域活動4回	商工会青年部・女性部	指標	事業実施回数 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			青年部は地域活動やイベントに協力し、地域社会の発展に貢献した。女性部は個々の自己研鑽を図るとともに、地域イベントに積極的に協力しながら地域社会の発展に寄与した。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	婚活イベント実施による地域の過疎化対策、少子高齢化対策の一助となることを目標とし、また地域のPR及び地域社会の発展に寄与する。	○
				目標数値	40	実績数値	40	目標数値		実績数値						A			A		必要性		
				目標数値		実績数値		目標数値		実績数値		A	A	必要性	実施方法	現状維持							

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

